

▶札幌市埋蔵文化財センター
(展示室)



▶札幌市博物館活動センター
(展示室)



▶札幌市文化資料室(展示室)



札幌や北海道の歴史に触れたり、調べたりすることができる施設が、区内にはいくつかあります。普段は、利用する機会が少ない施設ですが、北海道・札幌の歴史や自然、札幌の風俗などを身近に感じることが出来る施設です。文化の秋です。これから紹介する施設に足を運んでみませんか。きっと、新しい発見があるはずです。

歴史散策を してみませんか

編集：中央区市民部総務企画課広聴係 〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目 ☎(011)231-2400(内線224) FAX(011)231-6539

中央区役所 〒060-8612 南3西11 ☎231-2400
中央保健センター 〒060-0063 南3西11 ☎511-7221
中央土木センター 〒060-0012 北12西23 ☎614-5800

中央区民センター 〒060-0062 南2西10 ☎271-1100
旭山公園通地区センター 〒064-0809 南9西18 ☎520-1700

「区民のひろば～中央区からのお知らせ～」 ラジオノスタルジア (FM78.6MHz) 毎週月曜午後0時30分～
「中央区だより」 ラジオカロスサッポロ (FM78.1MHz) 毎週金曜午前10時10分～



D～F 博物館活動センター

A～C 埋蔵文化財センター

①—4000万年前からの生物の移動を分かりやすく年代を追って解説。壁にある窓（矢印）をのぞいてみましょう。なにかが隠されている！

②—昭和10年頃に北海道大学構内で出土した土器など

③—自由に手に取ることができる土器（複製）

④—貴重な出土品や資料を間近に見ることができる展示室

明治中頃に作製された遺跡分布図「旧琴似川流域の竪穴住居跡分布図」（札幌市指定文化財）をはじめ、旧石器時代から縄文時代、続縄文時代、擦文時代までの土器・石器・木器などの出土品、写真、模型を展示し、約一万六千年前から札幌で生活していた人びとの様子や歴史的発展過程などを分かりやすく解説しています。特に、JR札幌駅周辺で発掘した続縄文時代の村を再現

常設展示

大昔の人びとの住居・お墓や土器・石器などの埋蔵文化財についての保護・保存に関する相談、遺跡の発掘調査や出土品の収蔵や展示を行っています。また、縄文土器づくりなどの体験学習や講演会なども開催しています。

施設紹介

大昔の人びとの生活を体験できる
埋蔵文化財センター
南22西13
☎(512) 54330
<http://www.city.sapporo.jp/kanbunkai/mabun/>

小中学生を対象に、授業では取り上げられにくい自然に対する素朴な疑問を、専門家とともに一年間かけてじっくりと学ぶ自然探究サポート事業も行っています。

常設展示

札幌市の自然系総合博物館建設構想の推進活動拠点として開設し、札幌とその周辺の魅力ある自然を紹介しています。常設展示、年数回の企画展、月一〜二回の体験学習会や博物館講座（化石採集会、植物観察会、化石のクリーニング・レプリカ（複製）づくり、夜間講座など）を開催しています。

施設紹介

札幌の昆虫・植物などの自然を身近に感じる
博物館活動センター
北1西99リネージュプラザ5階
☎(200) 50002
<http://www.city.sapporo.jp/museum/>

「都市札幌の形成と成長」、「移住と産業」、「教育都市札幌の形成」、「文化の醸成」、「安心して生活できる街 札幌」、「雪と生きる」、「世界と結ぶ」

常設展示

「新札幌市史」編さんなど札幌の歴史文化に関する調査研究を行うとともに、市民の皆さんの郷土史研究などの支援を行っています。札幌の歴史を紹介する展示室のほか、札幌の歴史に関する市民の方の調査研究、学習などに利用できる郷土史相談室を設けています。

施設紹介

開拓使時代からの歴史や郷土史を学ぶなら
文化資料室
南8西2（旧豊水小）
☎(521) 02005
<http://www.city.sapporo.jp/bunkashinyo/>



◎一郷土史や歴史書なども閲覧できる郷土史相談室。郷土史相談員が相談にも応じます

⑨・①一札幌の歴史、変遷を見ることができる展示室

⑤・⑥一市内で見ることができる昆虫や植物の実物標本がたくさん展示され、その種類の多さに驚きます



⑨無料。
開午前8時45分～午後5時15分。
休祝・休日（ただし、5月3日、11月3日は開館）、年末年始（12月29日～1月3日）。
ア市電「中央図書館前」下車～徒歩1分。定鉄バス「南21西11」または、「南22西11」下車～徒歩5分。

お知らせ
▼小中高校などの団体見学も可能です。ご希望があれば、展示解説員が分かりやすい解説も行います。
▼現在、「平成十六・十七年度発掘調査速報展」を開催しています。市内の最新の発掘状況をご覧いただけます。



⑨無料。
開午前10時～午後5時。
休日、月曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）。
ア地下鉄東西線「西11丁目」下車～4番出口から徒歩5分。市電「西8丁目」または「中央区役所前」下車～徒歩5～10分。

お知らせ
▼団体見学も可能です。ご希望に応じて、展示解説員や学芸員が解説を行います。
▼市民の方に利用いただける、札幌や道内の自然環境に関する企画展示スペース「i・ミュージアムギャラリー」を設けています。ご希望の方はご相談ください。



⑨無料。
開午前8時45分～午後5時15分。
休土、日曜日、祝・休日、年末年始（12月29日～1月3日）。
ア地下鉄東西線「豊水すすき」の「下車」6・7番出口から徒歩3分。地下鉄南北線「中島公園」下車～1・2番出口から徒歩5分。

お知らせ
▼札幌の歴史や文化について質問・疑問があるとき、小中学生の社会科学の研究、個人的研究調査などの相談に応じています。お気軽にご相談ください。

⑨入館料 開開館時間 休休館日 アアクセス



市電フェスティバル(8/19)



▲市電と綱引きする子どもたち

電車事業所(南21西16)と隣接する伏見小学校サブグラウンド(南22西15)において、市電フェスティバルが開催され、多くの市民でにぎわいました。

第1会場の電車事業所では、市電との綱引き、工場見学、ササラ電車展示などが行われ、特に市電との綱引きには、子どもたちの長い列ができていました。また、第2会場のサブグラウンドでは、キャラクターショー、露店やフリーマーケットなどが催され、最後は盆踊りの大きな輪ができました。



◀盆踊りの大きな輪



▲ノルッキーも一緒に盆踊り

▶消火器を使用した初期消火訓練



中央区防災訓練(9/1)

「防災の日」の9月1日(金)二条小学校(南2西15)グラウンドにおいて中央区防災訓練が行われ、住民や防災関係機関など約250人が参加しました。会場では、初期消火訓練や煙道通過訓練、倒壊した家屋からの救出訓練などが行われ、参加された皆さんは、真剣な表情で取り組んでいました。

ファミリーランニング&ウオーキング大会(9/10)

豊平川右岸ランニングコースにおいて、「第23回中央区ファミリーランニング&ウオーキング大会」が開催され、約300人が参加しました。種目は2㎞と5㎞のランニング、4㎞のウオーキングが行われ、参加された皆さんはさわやかな汗を流していました。



◀スタートで飛び出していくランナー

広 告 欄

情報 オアシス

10月11日からの内容です

人口 206,657人(前月比 +274)
男 92,622人 女 114,035人
世帯数 111,451世帯(前月比 +172)
平成18年9月1日現在

一日行政相談

10月16日(月)～22日(日)の秋の行政相談週間にちなみ、中央区担当の総務省行政相談員と民生児童委員が国や北海道、特殊法人などの行政に関する相談や要望をお受けします。

▽日時 10月20日(金)午前10時～午後4時。

▽会場 区役所1階ロビー・特設相談コーナー(南3西11)。

▽詳細 総務企画課広聴係
☎(231)2400(内線226)

国民健康保険からのお知らせ

今月末は、平成18年度国民健康保険料第5期の納期限です。納め忘れないようにお願いします。

早めの納付をお願いします。
なお、国民健康保険料を納付できない事情がある方は、納付相談にお越しください。
▽詳細 保険年金課収納一・二係
☎(231)2400

市税など 夜間・休日相談について

市税を納付できない事情があり、日中や平日に相談にお越しになれない方に対して、夜間・休日相談を行いますので、ご利用ください。



▽夜間相談 10月23日(月)～27日(金)の午後8時まで。

▽休日相談 10月28日(土)、29日(日)の午前9時から午後3時まで。

※夜間・休日相談に来庁される方は、庁舎南側玄関よりお入りください。
▽詳細 納税課
☎(231)2400

中央区民センター 一時閉館のお知らせ

▽仮事務所の営業時間
区民センター一時閉館中の仮事務所の営業時間等は次の通りです。

▽日時 10月23日(月)午後1時～2時30分。

▽期間 平成18年10月1日～平成19年3月末日。
▽営業時間 午前8時45分～午後5時15分。ただし、図書室業務は午前9時～午後5時。
※スポーツ施設予約端末については8ページ参照。

▽詳細 地域振興課地域活動担当
☎(231)2400(内線256)
区民センター(南2西10)
☎(271)1100

消火栓の 除雪ボランティア募集

消火栓は、火災が発生したときに使用する大切な施設です。

中央消防署では、冬期間のご自宅および職場近くの消火栓の除雪をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

ご協力いただける方は左記までご連絡ください。

▽申込・詳細 中央消防署警防課内消火栓除雪ボランティア事務局
☎(215)2130

中央老人福祉センター からのお知らせ

▽健康生活応援事業
内容 気軽にできる健康のためのフット(足)ケア。

▽日時 10月23日(月)午後1時～2時30分。

平成19年度 個人住民税税制改正について

税制改正に伴い、平成19年度個人市・道民税が大きく変わります。

主な改正項目としては、国税から地方税へ税源移譲を行うための税率構造の改正が挙げられます。これにより、地方団体が自主的に財源の確保を行い、行政サービスをより効率的に行えるようになります。

中央区では、この税制改正について、次のような広報活動を行う予定です。ぜひご活用ください。

- ①リーフレット(区役所、各まちづくりセンター等で配布)。
- ②中央区ホームページへの掲載
(<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>)。
- ③説明会に伺います。

開催を希望する町内会・老人会などの団体を対象にします。

▽時期・・・平成18年10月～19年1月。

▽時間・・・平日の概ね1時間程度。

▽詳細 課税課市民税係 ☎231-2400

交通事故発生件数

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	1,508 (-44)	2 (±0)	1,783 (-72)
札幌市	8,168 (-498)	25 (+6)	9,875 (-559)

※平成18年9月24日現在。()は前年比

▽詳細

中央老人福祉センター
☎(614)1001

い存じですか? 一般のご家庭に住宅用火災警報器等の設置が義務化されました。

夕暮れ時の交通事故が多発しています。ドライバーは早目にライトを点灯しましょう。

地区センター

「ふれあい文化祭」

サークルの作品や活動風景などの写真を展示します。最終日の11月3日(祝)はステージ発表があります。

▽日時・内容 展示 10月31日(火) 11月3日(祝)の午前9時～午後5時(3日は午後3時30分まで)。

ステージ 11月3日(祝)午後1時～3時30分(午後0時30分開場)。【第1部】サークルの音楽や演舞。【第2部】シンフォニー・エッタによるクラシックコンサート。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

地区センター講座

※3日は一般車両の駐車場の利用不可。来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
(詳細) 旭山公園通地区センター 電話(520) 1700

勤の15歳以上の方(中学生・高校生を除く)。20人。
▽費用 受講料千800円、教材費千円。
▽持ち物 筆記用具。

▽内容 「ワードを使って年賀状!」(全2回)。文書ソフトワードを使って年賀状を作るパソコン講座。エクセルで住所録の作成、あて名面の印刷方法も学びます。完成した作品はお持ち帰りできます。

▽日時 10月26日(木)、27日(金)の午後1時30分～4時30分。
▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)集会室A・B。

▽対象・定員 区内在住・在

※申し込み時に受講料をお支払いください。納入された受講料は、原則として返金できません。教材費は、開講初日に納入してください。
(詳細) 旭山公園通地区センター 電話(520) 1700

秋の火災予防運動の実施について

10月15日(日)から31日(火)までの17日間、全市一斉に「秋の火災予防運動」を実施いたします。

中央区内では、9月15日現在で71件の火災が発生し、1人の方が亡くなっております。



火災原因別では、「こんろ」「放火」「たばこ」からの出火が上位となっております。

次のことに注意し、火災のない街づくりにご協力をお願いします。

- ①こんろを使っているときはその場を離れない。
- ②寝たばこは非常に危険です。絶対にやめましょう。
- ③家の周りは整理整頓し、放火されない環境づくりに心掛けましょう。
- ④これから、本格的な暖房シーズンを迎えます。ストーブの上に洗濯物を干すのはやめましょう。
- ⑤暖房機器が異常燃焼する場合は、専門知識を持った者の点検整備を受けましょう。

火災予防についてのご相談・ご質問は
中央消防署予防課防火推進係へ
☎215-2120

【地区健康相談のご案内】

◆内容 健康相談～血圧測定・尿検査＝相談希望の方、血液検査(脂質・肝機能・腎機能・血糖検査等)＝40歳以上の方、心電図検査＝40歳以上で医師が必要と認めた方。

胸部検診～胸部X線間接撮影＝40歳以上の方。

肝炎ウイルス検診～B型・C型肝炎ウイルス検査＝血液検査受診の方で次の要件に該当する方。

★肝炎ウイルス検査を受診するための要件は次の通りです。

(受診希望の方は氏名・住所・年齢を確認できるものをお持ちください)

- 検査当日の満年齢が40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の方。
- 過去に肝機能異常を指摘されたことがある方。
- 広範な外科的処置を受けたことのある方または妊娠・分娩時に多量の出血をしたことのある方で定期的に肝機能検査を受けていない方。

※次のいずれかに該当する方は検査料金が免除されます。

- 70歳以上の方(年齢を確認できるものをお持ちください)
- 特定の障がいがある65歳から69歳までの方(老人保健法医療受給者証をお持ちください)
- 市民税非課税世帯に属する方(市道民税課税証明書をお持ちください)
- 生活保護世帯に属する方(生活保護受給証明書をお持ちください)

※65歳以上の方には問診票(生活機能自己チェックリスト)を記入していただき、医師による口腔内の視診や関節の触診などを実施します。

◆日時・会場 下表の通り。

◆対象 職場などで健康診断を受ける機会のない方(「地区健康相談」と医療機関で実施する「すこやか健診」は、年度に1回どちらかを受診できます)。

◆費用 無料(ただし、心電図検査:1,200円、B型・C型肝炎ウイルス検査等:400円)。

◆申込 当日、なるべく空腹の状態でご来場へ。なお、健康手帳をお持ちの方は、忘れずにご持参ください。

〈地区健康相談日程〉

月 日	受 付 時 間	会 場 (所在地)
10月12日(木)	午前9時～11時	宮の森明和会館(宮の森2-11)
	午後1時30分～3時	西会館(南6西13)
10月13日(金)	午前9時～11時	桑園ふれあいセンター(北7西15)
10月16日(月)	午前9時～11時	桑園ふれあいセンター(北7西15)
10月18日(水)	午前9時～11時	桑園ふれあいセンター(北7西15)

(健)康guide

中央保健センターからのお知らせ

ガイド

(申込詳細) 保健センター健康・子ども課

〒060-0063 南3西11 ☎511-7221 FAX 511-8499

【内臓脂肪撃退教室！

～知って予防メタボリックシンドローム～Ⅱ】

◆内容 肥満があって、糖尿病・高血圧・高脂血が2つ以上伴う状態をメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）と呼んでいます。

お腹回りの脂肪が気になる、健診結果が「ちょっと高め」の方は生活習慣病予備軍です。

①健康測定・講話、②屋外ウォーキング、③調理実習を取り入れた3日間コースの教室を行います。参加して内臓脂肪を減らしましょう。

◆日時 ①11月20日（月）午前10時～11時30分、②28日（火）午前10時～11時45分、③30日（木）午前10時～午後0時30分の3日間（受け付けはいずれも午前9時30分から）。

◆会場 中央保健センター（南3西11）。①2階第6会議室、②③2階講堂。

◆対象 3日間参加可能な40歳～59歳の区民で、保健センター主催の運動教室に初めて参加される方。

◆定員・費用 30人・無料。

◆持ち物 ①筆記用具・持参可能な方は健康診断結果。②屋外用運動靴・運動しやすい服装・タオル・飲み物・筆記用具。③エプロン・三角きん・スリッパ・筆記用具。

◆申込 10月24日（火）午前9時から電話で（先着順）。ファクス不可。

【大人のための歯みがき教室】

～歯周病をしっかり予防！～

歯を磨くと血が出たり、口臭が気になっていませんか。歯周病予防のために効果的な歯磨き方法をマスターしましょう。歯磨き圧測定、唾液による歯周病チェックも行います。

◆日時 11月14日（火）午後1時30分～3時（受け付けは午後1時10分から）。

◆会場 中央保健センター2階講堂（南3西11）。

◆対象 区内在住の方。

◆定員・費用 20人・無料。

◆持ち物 歯ブラシ。

◆申込 10月16日（月）午前9時から電話で（先着順）。ファクス不可。

【環境と健康に配慮したエコクッキング教室】

◆内容 エコクッキングとは、環境への負担を少なくした料理のことです。環境と健康に配慮した食事作りは、地球にやさしく体にやさしい食事になります。環境カウンセラーによるエコ講座と調理実習を実施します。料理の方法だけでなく、買い物から食材の上手な使い方まで毎日の食生活の中でできることを見つけませんか（講師＝ビアンカ・フェルストさん予定～環境省環境カウンセラー）。

◆日時 10月24日（火）午前9時30分～午後1時（受け付けは午前9時15分から）。

◆会場 中央保健センター2階第6会議室・栄養実習室（南3西11）。

◆対象 区内在住の方。

◆定員・費用 30人・無料。

◆持ち物 エプロン・三角きん・スリッパ・筆記用具。

◆申込 10月11日（水）午前9時から電話で（先着順）。ファクス不可。

【中央区健康づくり応援団養成講座】

◆内容 中央保健センターと一緒に区民の健康づくりを支援してくださる方を募集します。

①講話「ウォーキングの効用」、②活動交流会、③栄養・歯科講話、④講話「やる気にさせる健康づくりとは・・・」の4日間コースです。

◆日時 ①11月7日（火）午前10時～正午、②13日（月）午前10時～正午、③21日（火）午後1時30分～3時30分、④28日（火）午後1時30分～3時30分。

◆会場 中央保健センター2階講堂（南3西11）。

◆対象 4日間参加可能な区内在住の方。

◆定員・費用 20人・無料。

◆持ち物 筆記用具。

◆申込 10月16日（月）午前9時から電話で（先着順）。ファクス不可。

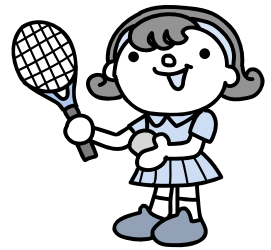
広 告 欄

街頭端末(スポーツ施設予約端末)の利用停止について

中央区民センター(南2西10)の改修工事に伴い、平成18年10月1日から19年3月末まで同センターに設置のスポーツ施設予約端末が使用できなくなります。

この間、他の場所に設置の端末、電話(816-7907)、ファクス(816-7908)、またはインターネット(<http://www.sports.city.sapporo.jp>)をご利用ください。

端末の設置場所・予約方法については、市コールセンター(☎222-4894)にお問い合わせください。



～子育てに役立つ情報を提供するコーナーです～

【子育てボランティア講習会】

子どもが好き！子どもとかかわるボランティア活動に興味のある方向けの講習会です。

子育て家庭の状況や親子とかかわるための知識・技術などを学びます。

◆日時 11月13日(月) 午前10時～午後3時(正午～午後1時は昼食休憩)。

※別日に午前2時間の子育てサロンの見学を予定しています。

◆会場 中央保健センター(南3西11)。

◆対象 子どもやボランティア活動に関心のある方。

◆定員・費用 20人・無料。

◆申込 10月16日(月)午前9時から電話で。先着順。

(申込・詳細) 健康・子ども課子育て支援係

☎511-6399

【子育て講座受講者募集】

お母さんも子どもも絵本を好きになれる講座です。

◆内容 「子育てに絵本を」

(講師=石澤 慶子さん～
国学院短期大学非常勤講師)

◆日時 11月21日(火)

午後2時～3時30分。

◆会場 中央保健センタ

ー(南3西11)。

◆対象 0歳～就学前のお子さんを育てている保護者(受講中はお子さんをお預かりします)。

◆定員・費用 20人・無料。

◆申込 10月25日(水)午前9時から電話で。先着順。

(申込・詳細) 健康・子ども課子育て支援係

☎511-6399



【ポリオワクチン服用のお知らせ】

ポリオは、ポリオウイルスによる感染症で、ワクチンを服用することにより予防できます。ワクチンは、6週間以上の間隔をおいて2回服用しますが、札幌市では5月と10月に行っています。

◆日時 下表の通り。

月 日	受 付 時 間
10月6日(金)	午後1時15分～2時30分
10月16日(月)	午前9時15分～10時30分
10月24日(火)	午後1時15分～2時30分
10月27日(金)	午後1時15分～2時30分
10月30日(月)	午前9時15分～10時30分

◆会場 中央保健センター(南3西11)。

◆対象・費用 生後3カ月から90カ月未満(7歳6カ月に達する前)のお子さんが対象で、無料。なお、望ましい接種年齢は生後3～18カ月です。

◆注意事項 ①説明書(予防接種のしおり)などをよく読み、必要性や副反応を事前に理解してください。②予防接種予診票に、体調などの必要事項(体温は当日服用前に会場で検温するので除く)を記入してお持ちください。

③説明書に、**予防接種を受けられない人と、受ける前に医師とよく相談しなくてはならない人**が書かれています。間違いのないようお受けください。なお、詳細は広報さっぽろ9月号全市版25頁をご覧ください。

④母子手帳を必ずお持ちください。

⑤ワクチン服用後に吐くことがあるので服用前後30分程度はミルクなどを与えないでください。

◆その他 駐車場が狭いため、自家用車でのご来場は、できるだけご遠慮ください。

※次の方には、ご希望により有料(1,120円)で追加接種をします。

昭和50年～52年に生まれた方について、ポリオの免疫を保有している方の割合が他の年齢層に比べて低いことが、厚生労働省の調査で分かりました。この時期に生まれた方は、①ポリオウイルス常在に渡航する時、②お子さんがポリオワクチン接種を受ける時に、再度接種することをお勧めします。詳しくは保健センターへお問い合わせください。

(詳細) 中央保健センター健康・子ども課

☎511-7221